

<チエル株式会社>

『CHleru Magazine (チエルマガジン)』2017 年秋冬号を刊行！

学校教育現場の ICT 利活用を支援する最新情報をお届け

～2017年10月4日(水)より無料配布を開始～

学校教育向けの ICT 利活用を支援する、チエル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:川居 睦、以下チエル社)は、2017年10月4日(水)、学校教育現場の ICT 活性化マガジンとして好評の『CHleru Magazine(チエルマガジン)』2017年秋冬号を刊行。これまで同様、教員や学校関係者を対象に、無料配布を開始いたします。

『CHleru Magazine(チエルマガジン)』は、2006年10月より「学校教育現場の ICT 活性化マガジン」として、年2回(4月上旬・10月上旬)刊行し、無料で配布している情報誌です。【小学校・中学校版】と【高校・大学版】の2種類を発行し、教育政策はもとより、学校現場を取り巻く ICT 整備の必要性等について、有識者へのインタビュー記事や、学校現場で話題となっている ICT 活用の事例など、教員や学校関係者にとって ICT 利活用のヒントが詰まった有益な最新情報をお届けしています。なお、今号からは、マガジン側の表紙のイメージを一新、さらには、ICT 関連製品の動画をご覧いただける QR コードも掲載するなど、リニューアルに努めました。ぜひお手にとってご覧ください。



<小学校・中学校版>



<高校・大学版>



<小学校・中学校版の本文ページ>

■ 『CHleru Magazine(チエルマガジン)』 2017 年秋冬号の主な内容

【小学校・中学校版】①2020年4月に向けて「新学習指導要領の移行期間に先行実施して経験を積もう」—東北大学大学院・堀田龍也教授からの ICT 環境整備に関する学校や教育委員会、自治体へ向けての提言。②「2020年に向けた教員の養成」をテーマに、教育学部、教職大学院での教員養成と、学校現場での校内研修の“今”を取材。③全国の主な小中学校、教育委員会の ICT 環境整備の状況など学校教育現場の実状をご紹介します。

【高校・大学版】①「高大接続改革のねらいと動向」について文部科学省大学入試室長・山田泰造氏にインタビュー。②「アクティブ・ラーニングへの質的転換」に向けて、教育研究システムの刷新を行った、青山学院大学情報メディアセンターを取材。さらには、③私立大学情報教育協会が行った大学・短期大学の教員約5.5万人という大規模な調査結果「私立大学教員の授業改善白書」をご紹介します。

チエルマガジンのお申込み(学校の教職員・学校関係者対象): <https://www.chieru.co.jp/mailform/mz/>

■ チエル株式会社について【東証ジャスダック・コード番号:3933】

「子供たちの未来のために、世界中の先生の授業を ICT で支える」を企業理念に掲げて設立。シェア NO.1 のフルデジタル CALL システムや、タブレット対応授業支援システム、利用者 300 万人を超えるクラウド型教材配信サービス『CHleru.net』などの開発・制作を手がける、学校教育市場に特化した ICT 専門メーカーです。

取材に関するお問合せ先

チエル株式会社 社長室 広報担当 山田 彩夏
TEL: 03-6712-9721 FAX: 03-6712-9461 E-mail: chieru-info@chieru.co.jp